

富川町自治会 防災マップ (1/2)

災害は自助・共助・公助
~この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です~

令和6年3月作成

災害伝言ダイヤル

○大規模な災害が発生した場合にサービス開始!!
【171】をダイヤルし、音声に従って伝言の録音・再生を行います。
携帯電話からも利用できます。

災害時の連絡先

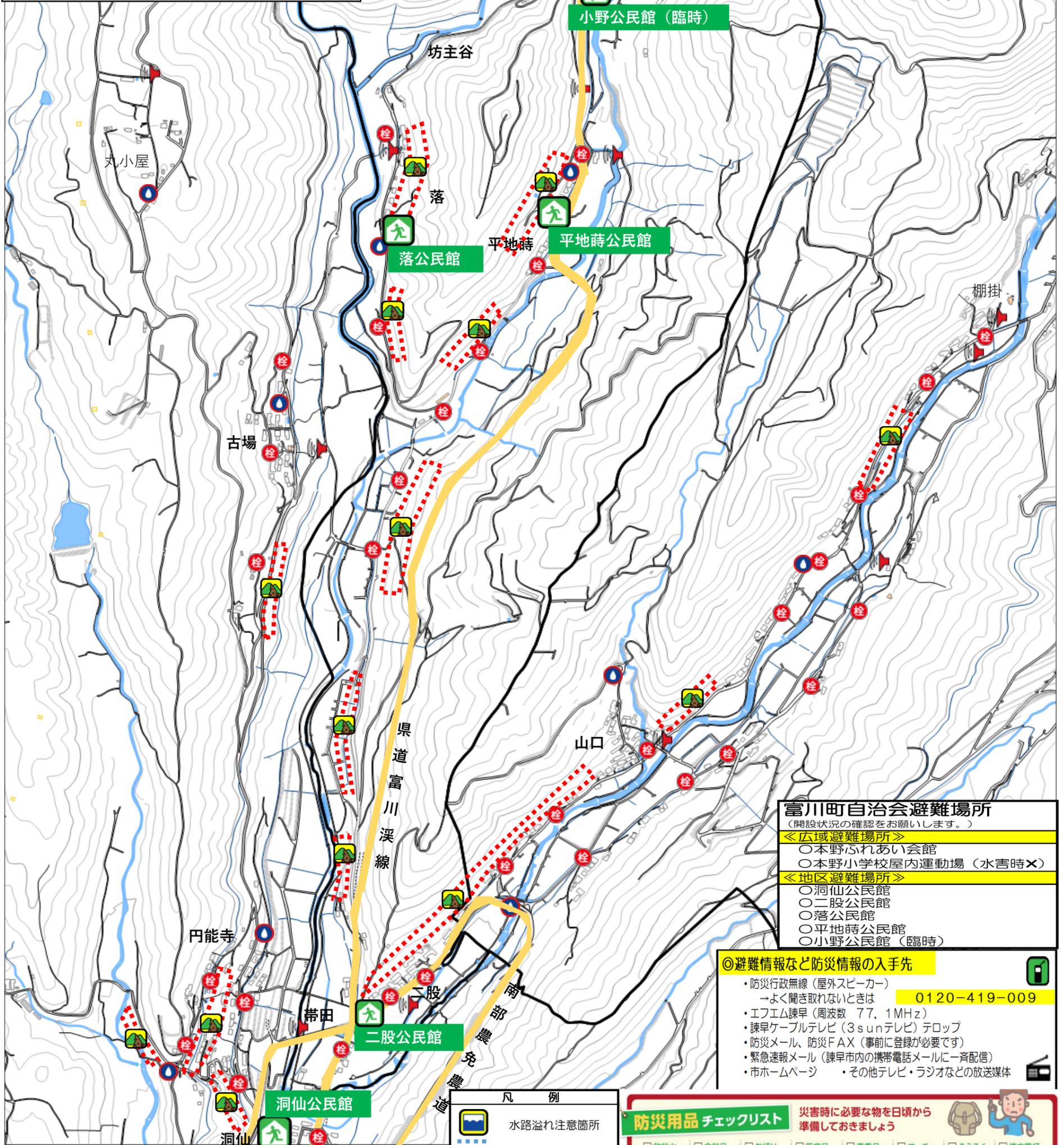
○災害が発生しそうなときや、発生したときは連絡を!!

- ・諫早市役所 (情報連絡室・警戒本部・対策本部)
TEL 22-1500
- ・諫早消防署 TEL 22-0119
- ・諫早警察署 TEL 22-0110

◎地域のことは地域で守ろう!

- ・自主防災組織
地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- ・防災訓練
地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

◎大雨時、河川や水路には近づかないようにしましょう!!



富川町自治会避難場所

(開設状況の確認をお願いします。)

<< 広域避難場所 >>

- 本野ふれあい会館
- 本野小学校屋内運動場 (水害時×)

<< 地区避難場所 >>

- 洞仙公民館
- 二股公民館
- 落公民館
- 平地蔭公民館
- 小野公民館 (臨時)

◎避難情報など防災情報の入手先

- ・防災行政無線 (屋外スピーカー)
→よく聞き取れないときは **0120-419-009**
- ・エフエム諫早 (周波数 77.1MHz)
- ・諫早ケーブルテレビ (3sunテレビ) テロップ
- ・防災メール、防災FAX (事前に登録が必要です)
- ・緊急速報メール (諫早市内の携帯電話メールに一斉配信)
- ・市ホームページ ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

凡例

- 水路溢れ注意箇所
- 土砂災害注意箇所
- 消火栓
- 防火水槽
- 防災無線
- 指定の避難場所

防災用品チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

- | | | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 飲料水
1人1日3Lが目安。 | <input type="checkbox"/> 食料品
乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。 | <input type="checkbox"/> 缶切り
多機能なものが便利。 | <input type="checkbox"/> 医薬品
消毒薬・胃腸薬・解熱剤・絆創膏・持病の薬など。 | <input type="checkbox"/> 貴重品
現金(小銭も)、預金通帳・印鑑など。 | <input type="checkbox"/> マッチ・ライター
湿気やガス切れに注意。 | <input type="checkbox"/> ぼうそく
ビニール袋に入れて、保管する。 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯
夜間、すぐに手の届く所にラジオと一体型のもも便利。 |
| <input type="checkbox"/> ラジオ
情報収集に欠かせない。 | <input type="checkbox"/> 乾電池予備
ラジオや懐中電灯に使用するもの少し多めに。 | <input type="checkbox"/> ヘルメット
防災ずきん
飛来物や落下物から頭を保護するもの。 | <input type="checkbox"/> 手袋(厚手)
ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。 | <input type="checkbox"/> 衣類
雨具・下着
ジャンパー・タオルなど。 | <input type="checkbox"/> 毛布
寝袋や体温を逃がさないサブアルシートなど。 | <input type="checkbox"/> 運動靴
避難する時ケガを防止するために。 | |

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう!

- ・家族防災会議
役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- ・避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。海辺などにいる時に地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。

富川町自治会 防災マップ (2/2)

災害は自助・共助・公助
 ~この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です~
 令和6年3月作成

災害伝言ダイヤル

〇大規模な災害が発生した場合にサービス開始!!

171

【171】をダイヤルし、音声に従って伝言の録音・再生を行います。
 推奨電圧からご利用できます

富川町自治会避難場所

(開設状況の確認をお願いします。)

<<広域避難場所>>

- 〇本野ふれあい会館
- 〇本野小学校屋内運動場 (水害時×)

<<地区避難場所>>

- 〇洞仙公民館
- 〇二股公民館
- 〇落公民館
- 〇平地時公民館
- 〇小野公民館 (臨時)

◎避難情報など防災情報の入手先

- ・防災行政無線 (屋外スピーカー)
 →よく聞き取れないときは **0120-419-009**
- ・エフエム諫早 (周波数 77.1MHz)
- ・諫早ケーブルテレビ (3sunテレビ) テロップ
- ・防災メール、防災FAX (事前に登録が必要です)
- ・緊急速報メール (諫早市内の携帯電話メールに一斉配信)
- ・市ホームページ ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

災害時の連絡先

〇災害が発生しそうなときや、発生したときは連絡を!!

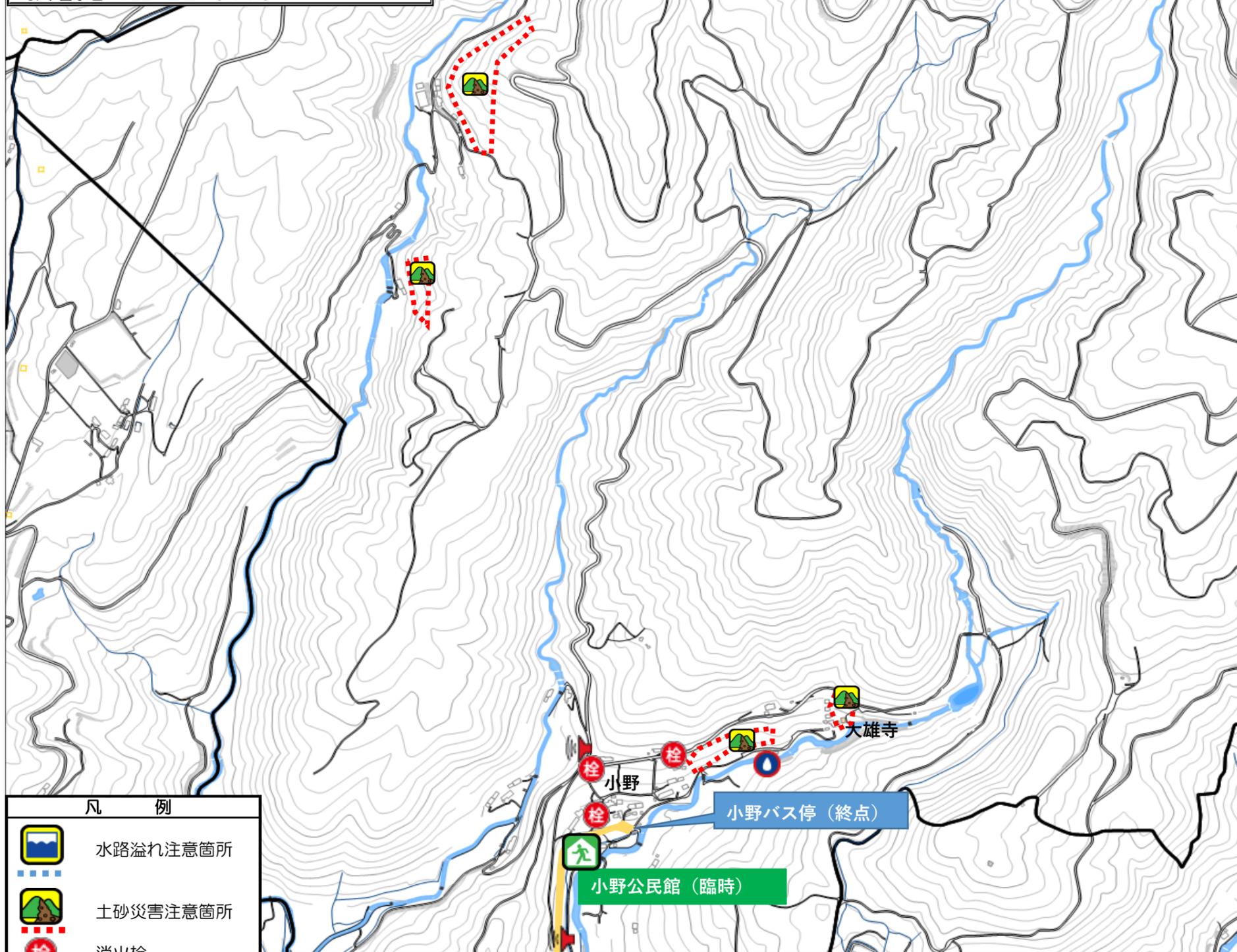
- ・諫早市役所 (情報連絡室・警戒本部・対策本部)
 TEL 22-1500
- ・諫早消防署 TEL 22-0119
- ・諫早警察署 TEL 22-0110

防災用品 チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

飲料水 1人1日3ℓが目安。 ※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳瓶なども。	食料品 乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。	缶切り 多機能なものが便利。	医薬品 消毒薬・胃腸薬・解熱剤・絆創膏・ソコソコ・包帯・持病の薬など。	貴重品 現金(小銭も)・預金通帳・印鑑など。	マッチ・ライター 湿気やガス切れに注意。	ろうそく ビニール袋に入れて、保管する。	懐中電灯 夜間、すぐに手の届く所に。ラジオと一体型のものも便利。	
ラジオ 情報収集に欠かせない。	乾電池予備 ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。	ヘルメット 防災ずきん・飛来物や落下物から頭を保護するもの。	手袋(厚手) ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。	衣類 雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。	毛布 寝袋や体温を逃がさない。パイバルシートなど。	運動靴 避難する時ケガを防止するために。		

◎大雨時、河川や水路には近づかないようにしましょう!!



凡 例

- 水路溢れ注意箇所
- 土砂災害注意箇所
- 消火栓
- 防火水槽
- 防災無線
- 指定の避難場所

◎地域のことは地域で守ろう!

- ・自主防災組織
 地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- ・防災訓練
 地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう!

- ・家族防災会議
 役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- ・避難場所・道順の確認
 避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。海辺などにいる時に地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。